

まえがき

「団塊の世代」の大量退職に伴い、様々な分野において、長年にわたり蓄積してきた知識や技能をいかに後進に伝承するかが、社会全体の課題となっております。

教育の分野におきましても、教育職あるいは教育行政職としての専門的な知識・技能や実践的指導力を、後輩教職員に伝えていくことが求められているところでもあります。

本県の小・中学校の「団塊の世代」にあたる教職員の方々は、採用の非常に少なかった年代に教職に就かれました。以来、学校教育を取り巻く環境は、高度経済成長、国際化、情報化、少子化といった時代の流れの中で、大きく変化し続けてきました。これらに伴って生じた様々な課題や問題に対応しながら、「団塊の世代」の教職員の方々は、まさに学校の中核として、児童生徒の指導に尽力されてきました。

当センターでは、「団塊の世代」に蓄積された知恵を後世に伝え、本県の学校教育の充実に役立てるため、この度、「団塊の世代」の教職員に、後輩教職員にぜひ伝えたいことについて執筆を依頼し、長年の教職体験を踏まえた経験知を小冊子にまとめました。

お寄せいただいた玉稿は、それぞれ学習指導や児童・生徒指導、自己啓発等の視点から書かれており、後輩教職員が日頃の教育活動を展開するに当たり、示唆を得られるものと確信しております。

学校をはじめ関係機関においては、本冊子の作成の意図をご理解いただき、教育活動の充実に向けての一助として、ご活用いただければ幸いです。

平成十九年十一月

栃木県総合教育センター所長 五味田 謙 一

目次

まえがき

1

授業を創る

持ち続けたいもの 高橋 久子 8

教師の姿が見える教育を 山市 隆 10

「確かな学力」の向上のために 後藤 盛雄 12

子どもたちから学んだこと 糸川 ヒロ子 14

授業「ヴェロニカ」を通して 小口 ヒサ子 16

見えない力 峯岸 ゆきえ 18

心の絆

子どもに育てられて 出島 淳子 22

子どもから学ぶ 山端 全祐 24

私の定期預金 大坪 悟 26

学級通信を日刊で発行していたころ 赤堀 明弘 28

子どもは担任を通り過ぎていく存在 鮎瀬 洋 30

出会いの中で 吉川 悦子 32

担任の力 岡本 允久 34

使命感

これからの学校事務 堀川 實 38

不易なものを追い求め続けて 渡部 榮 40

「変わる」「変わらない」 岩井 利男 42

生涯一教師 大出 尚美 44

心の交流 ～内面理解を重視して～ 角田 静雄 46

進路選択力 大森 敏 48

新たなことに挑戦を 神山 学 50

養護教諭として勤務する中で 古澤 聿子 52

自己を磨く

「惚れる」～ことで見えてくる 高田 實 56

困難を乗り越えていける強さを 大野 薫 58

学ぶ・真似ぶ 綱川 雅子 60

教師として不易なこと 鈴木 希一 62

趣味の力 浅野 誠二 64

経験してきたことから 吉成 東 66

学びつつある教師のみ教える資格あり 岩田 昭 68

生きることは学ぶこと 高橋 知俊 70

学校力を高める―組織の力・地域との連携―

「教職」生活で大事にしたいこと	大八木 俊夫	74
ピアサポート活動を通しての自尊感情の育成	小川 一男	76
心くばり	矢口 愛子	78
これからの学校事務の在り方	大野 道久	80
組織力を活かして	加藤 政雄	82
同一校勤務二十二年から得たもの	佐藤 啓一	84
地域の関係機関に協力していただいて	柳澤 文子	86

情熱を傾けて

生徒指導のできる教師に	手塚 二郎	90
「情熱・挑戦・思いやり」を忘れずに	向田 伸一	92
第一ステージを終えるにあたって	坂本 洋子	94
轍は遺ったか	寺内 洋子	96
学校栄養職員としての食への取り組み	安齋 富美子	98
退職を前に思うことなど	大平 安男	100

忘れ得ぬ出会い・言葉・出来事

私の原点	岡部 幸江	104
A先生から学んだこと：MAP	平野 憲一	106
過去にこんな言葉をいただきました	和田 須満子	108
読書の大切さ	栗田 正幸	110
担任教師の一言から…	赤間 松三	112
「ことばの教室」に学ぶ ―出会いと教訓―	小池 貞雄	114
たくさんの出会いに感謝	滝口 節子	116

編集後記

118